

Cuブrossは、銅、黄銅、燐青銅等の銅系金属用として

開発された、水溶性防錆剤です。

特長

銅、銅合金系の防錆処理としては、クロム酸や重クロム酸の塩類等を用いて金属表面に防蝕性被膜を形成させる方法がありますが、これらは金属表面に処理ムラを生じやすく、大きな問題点として、クロム廃水による公害面が、挙げられます。最近の環境問題に対する関心の高まりに伴い、水質基準も一段と厳しさを増し、クロムベースの防錆処理を行う為には、厳密な作業管理と完全な排水処理設備が必要です。『Cuブross』を使用する事で、クロメート処理の欠点を補い、常温で『Cuブross』の希釈液中に短時間浸漬するだけで、乾燥後長時間にわたり変色を防ぐ事が出来ます。

効果

『Cuブross』処理後、高温・高湿下の亜硫酸ガス雰囲気中に於ける試験に於いて、銅及び黄銅の場合共に『Cuブross』処理を行った試験片は、対照及びクロム酸処理に比較して、極めて優れた防錆性を示し、全く変色を生じておりません。

性状

外観 淡黄色・透明液体

比重 0.996 (at 21.5℃)

溶解性 水及びアルコールに任意の割合に溶解します。

安定性 100℃以下で安定であり、分解等は生じません。又酸やアルカリに対しても比較的安定で、PH4～9の範囲なら充分使用に耐えます。

PH 7.2

使用方法

使用濃度 通常、水で10倍に希釈し10%溶液として使用します。

処理温度 20～50℃

処理時間 約1分(温度が高い程、処理時間は短く成ります)

液管理 異物の混入しない様に注意し、排出量だけ追加します。

乾燥 処理後に水洗を行っても効果に影響はほとんどありません
乾燥は、熱風乾燥等その適宜の方法で行います。

使用例

除錆処理 → 水洗 → 『Cuブross』 → 水洗 → 乾燥